

議会からの

政策提言で町を動かす



11月22日、議会は町長に対して政策提言書を提出しました。政策提言は、各常任委員会で調査・研究した所管事項の中から、町の喫緊の課題として、特に取り組むべき事項をまとめました。提言書の詳細は、玉村町議会ホームページをご覧ください。



玉村町議会HP
政策提言書の提出

総務経済分野

① 空き家対策について

- (1) 空き家バンク制度が十分に機能しているとは言いがたい現状を評価・検証し、制度の安定的な運営体制を早期に構築すること。
- (2) 適正に管理されていない空き家の処分方法や活用方法について、司法書士や税理士、不動産事業者等との連携を図り、無料相談や情報提供の場を積極的に創出すること。
- (3) 新たな助成制度（リフォームの補助や家財道具等の処分補助など）を創設するなど、空き家の有効活用を通して、定住の促進及び地域の活性化を図ること。

② 水道事業について

- (1) 料金改定等については、急激な値上げにならないよう計画的に行うとともに、町民に対して十分な説明責任を果たし、慎重に行うこと。
- (2) 今後も安定的な事業運営に資するため、「玉村町水道事業経営戦略」に基づいた取組を着実に実行し、健全経営に努めること。
- (3) 水道管の布設・更新に当たっては、関係各課との連携を図り、無駄のないよう経費の削減により一層努めること。

民生文教分野

乗合タクシー（たまりん）について

- (1) 先進事例を踏まえ、乗合タクシー（たまりん）の利用者のニーズに適した公共交通の構築に向けて、デマンド型乗合タクシーやバス導入の可能性について、早期に本格的な検討を行うこと。
- (2) 文化センター西側の交通ターミナルにおいて、乗合タクシー（たまりん）と路線バスを接続するなど、より効果的な活用に努めること。
- (3) 交通ターミナルを整備した経緯を踏まえ、BRT（バス高速輸送システム）事業の早期実現に向けて、関係市町村等と連携し、群馬県に対して積極的な要望活動を行うこと。



乗合タクシー「たまりん」